

暑い日も寒い日もコンビニエンスストア内で快適にバス待ち 県内初！バスまちぼ[®]事業を開始

長岡市は、夏は暑く、冬は雪が積もり、バスを待つには環境が厳しい地域です。令和5年3月に策定した「長岡市地域公共交通計画」においても、バス停の上屋整備などバス待ち環境の改善を施策の一つとして取り組んでいます。

このたび、バスが来るまでの間、コンビニエンスストア（ファミリーマート）の店舗内スペースをバス待ちスペースとして活用し、気兼ねなく待つことができる「バスまちぼ」事業を、11月1日（金）から開始します。

1 これまでの経緯

全国でさまざまな分野において自治体と連携している株式会社ファミリーマート様から、岐阜市が開始した「バスまちぼ」についてご紹介いただきました。岐阜市では、セブンイレブン、ローソンなどを含めた12店舗（R6.10現在）で「バスまちぼ」事業を実施しており、この事業を全国に広めたいとの思いがありました。バス待ち環境の改善を検討している長岡市としても、効果的な取り組みと考え、岐阜市の担当者とも意見交換を重ねた結果、「バスまちぼ」事業を県内で初めて実施します。

今年度は、事業を紹介いただいた(株)ファミリーマート様の店舗を活用して事業を開始しますが、今後、利用状況をふまえて、他のコンビニエンスストアなど、バス停が近くにある店舗・事業者への拡大を図りたいと考えています。



▲岐阜市写真 店舗外観



▲長岡市版 店舗内イメージ

事業の実施にあたり、令和6年6月に開催した、長岡市地域公共交通協議会[※]において事業概要について協議したのち、関係者間で詳細を調整したうえで、再度、9月に開催した同協議会で事業内容を決定しました。

※長岡市地域公共交通協議会：学識経験者、交通事業者、行政機関、利用者（老人クラブ連合会、消費者協会等）などで構成される「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく法定協議会。公共交通における計画の策定及び事業の実施について協議・承認を行う。

2 事業内容 「ながおかバスi」 × 「回数券販売」 の長岡方式

岐阜市の「バスまちば」事業を参考に、長岡市のこれまでの取り組みなどを組み合わせた長岡方式で事業を実施します。（バスまちばのロゴは岐阜市が商標登録）

- ・バス停から近い店舗の空きスペースを、バス待合スペースとして提供いただきます。
- ・バスが今どこにいるかスマートフォン上でわかる「ながおかバスi（アイ）※」をポスター・チラシにより周知し、バス待ち環境の向上に努めます。
- ・提携店舗ではバス回数券が購入できます。

※ ながおかバスi:長岡市が運用する、路線バス接近情報検索サイト。バス車内に設置したGPS情報により、スマートフォンで路線バスの現在地を調べることができる。利便性向上のため、令和5年度に機能・デザインをリニューアル。

事業の実施に当たり、令和6年10月に、長岡市、(株)ファミリーマート、越後交通(株)、長岡市地域公共交通協議会の4者による協定を締結しました。越後交通(株)は、店舗内の情報提供ツールの準備、バス停への掲示のほか、バス回数券の販売を提携店舗へ委託します。

- 事業開始：令和6年11月1日（金）～
- 提携店舗：ファミリーマート長岡新町二丁目店
ファミリーマート長岡大島本町店
ファミリーマート長岡宮栄店
ファミリーマート長岡来迎寺店



3 期待する効果

- | | |
|---------|---|
| 利用者 | ・快適な環境でバス待ちできる。
・「ながおかバスi」を使用することで、屋外の滞在時間が短くなる。
・回数券が購入しやすくなる。 |
| 越後交通(株) | ・「バスまちば」からの情報発信や、バス回数券の販路を拡大できる。 |
| 店舗 | ・来店者が増加し、ついで購入による売上増が期待できる。 |
| 長岡市 | ・バス待ち環境改善に寄与できる。
・「ながおかバスi」の周知、利用促進ができる。 |



問い合わせ

都市政策課

平澤

電話0258-39-2267